

事務連絡
令和3年4月22日

水産関係事業者団体等 宛て

水産庁漁政部漁政課長

台湾本島新北市万里区の海岸に漂着した豚の死体からのアフリカ豚熱ウイルスの遺伝子検出に伴う情報提供依頼について（協力依頼）

今月5日、台湾当局が、台湾本島北部の新北市万里区の海岸に漂着した豚の死体からアフリカ豚熱ウイルスの遺伝子を検出した旨、公表した（詳細については別添参照）ことを受け、農林水産省消費・安全局動物衛生課家畜防疫対策室から各都道府県家畜衛生担当部局に対し、別紙のとおり協力依頼の事務連絡を発出したところです。

農林水産省では、今般の台湾での事例を踏まえれば、我が国において、漂着・漂流する豚等の死体からアフリカ豚熱ウイルスやその遺伝子が検出される可能性はあると考えています。

今般の台湾の事例では、その海洋警備隊が豚等の死体を発見していますが、そのような漂着・漂流する豚等の死体を漁業者等が発見する可能性もあります。このような場合には、迅速に、当該豚等の死体を発見した漁業者等からその情報を都道府県の家畜衛生担当部局に共有し、適切な防疫措置が講ぜられる必要があります。

つきましては、貴団体におかれましても、下記の事項について傘下の団体及び所属の漁業者等に周知していただくようお願いいたします。

記

漁業者等が漂着・漂流する豚等の死体を発見した場合には、各都道府県の家畜衛生部局に対し速やかにその情報を提供すること。

以上

事務連絡
令和3年4月7日

都道府県家畜衛生主務課長 殿

農林水産省消費・安全局
動物衛生課家畜防疫対策室長

台湾本島新北市万里区の海岸に漂着した豚の死体からのアフリカ豚熱ウイルスの遺伝子検出に伴う防疫対策の再徹底について

日頃より、家畜衛生の推進に御尽力いただき誠にありがとうございます。

今月5日、台湾当局が、台湾本島北部の新北市万里区の海岸に漂着した豚の死体からアフリカ豚熱ウイルスの遺伝子を検出した旨、公表しました（詳細については別添参照）。台湾本島への漂着物からアフリカ豚熱ウイルスの遺伝子が検出された初の事例となります。

アフリカ豚熱については、平成30年8月の中国での発生以降、アジア諸国において感染が急速に拡大しており、直近では、本年2月にマレーシアにおける初めての発生が確認されております。また、中国においては先月も新たに6件の発生が確認され、韓国においては野生いのししにおける感染が相次いで確認されるなど、日本への侵入リスクは依然として高い状況にあります。さらに、我が国の水際での動物検疫所の検査により輸入が認められなかった豚肉製品から、アフリカ豚熱ウイルスの遺伝子検出事例が95例（本年3月30日時点）と数多く確認されており、そのうち4事例からは、感染性のあるアフリカ豚熱ウイルスが分離されました。

つきましては、下記の事項について御協力いただきますようお願いいたします。

記

- 1 豚等の飼養者に対し、本情報を提供するとともに、漂着した豚等の死体に由来する病原体が豚等の飼養施設に持ち込まれないよう、飼養衛生管理基準の遵守の再徹底（車両・物や畜舎周囲の消毒、長靴や衣服の交換・消毒による衛生管理区域への病原体の持込み防止の徹底、毎日の健康観察、野生動物の侵入防止等）の指導を行うこと
- 2 各都道府県環境部局と連携し、漂着した豚等の死体の迅速かつ適切な処理を行うこと
- 3 豚等の死体が海岸に漂着した情報を入手した場合には速やかに動物衛生課に情報を提供すること

以上

【参考情報】
台湾北部海岸に漂着した豚の死体からの
アフリカ豚熱ウイルス遺伝子の検出について

台湾本島北部の新北市万里区の海岸に漂着した豚の死体からアフリカ豚熱ウイルスの遺伝子が検出されました。台湾本島への漂着物がアフリカ豚熱陽性となった事例は今回が第1例目となります。

なお、台湾はアフリカ豚熱非発生地域です（2021年4月7日現在）。

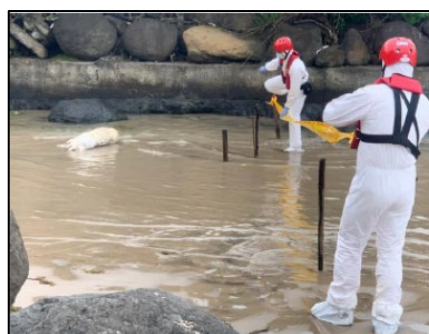
【台湾当局のプレスリリース】

◎ 時系列（プレスリリースを基に作成）

4月4日	海洋警備隊が新北市万里区龜吼漁港の海岸から15m離れた地点（海上）で豚の死体を発見
4月5日	行政院農業委員會家畜衛生試験所によるPCRでアフリカ豚熱陽性（中国のアフリカ豚熱ウイルス株 Wuhan2019-1 および China/CAS19-01/2019 の p72 遺伝子断片との配列類似度100%）を確認。漂流した豚の発見地点から半径10km圏内11戸（計2719頭）の養豚農場の移動制限・検査を実施
4月6日	漂流した豚の発見地点から半径10km圏内11戸の養豚農場のアフリカ豚熱陰性を確認。養豚農場の移動制限を解除

◎ 漂着した豚からサンプリングする様子

（写真出典：台湾行政院農業委員会 2021年4月6日付プレスリリース添付資料）



<台湾行政院農業委員会 2021年4月6日付>

https://www.baphiq.gov.tw/theme_data.php?theme=NewInfoListWS&id=18884

https://www.baphiq.gov.tw/theme_data.php?theme=NewInfoListWS&id=18885

◎ 台湾における漂着地点：新北市萬里區龜吼漁港



※ これまでに台湾では、投棄された・漂着した・漁船から押収した豚肉や豚の死骸 204 件のうち 15 件がアフリカ豚熱陽性となっているが、台湾本島におけるアフリカ豚熱ウイルス遺伝子の検出は初の事例。（15 件のうち 14 件は中国から近い金門県及び連江県での事例）。

出典：<https://asf.baphiq.gov.tw/ws.php?id=18230>



(出典：Google Maps)

以上